



アイちゃん

いばらき

# 保育通信

No. 128

令和5年3月31日発行



茨城県保育協議会 / 茨城県民間保育協議会 / 茨城県社会福祉協議会

# 目 次

令和4年度 研修	1
晴れの叙勲 おめでとうございます	5
おしゃべり Room's	6

## 茨城県保育協議会

〒310-0651 水戸市千波町1918  
茨城県総合福祉会館 2 F 茨城県社会福祉協議会内  
TEL 029-243-4034 (直通) FAX 029-241-1434  
<http://www.hokyo-ibaraki.jp/>



# 令和四年度 研修

## 中堅保健士研修Ⅰ

鹿嶋神栖ブロック

社会福祉法人 深芝福祉会

幼保連携型認定こども園

深芝保育園

保育教諭 鈴木直美

今回の研修には、中堅保育士（特定教育・保育環境リーダー）として参加させていただきました。

「重大な事故事例から学ぶ安全な保育」というテーマで、実際に保育施設で起きた事故事例を含めた研修内容でした。子どもの命を守ること、安全な保育を行うことの重要性について真摯に受け止め、今後の保育に活かしていかなければと思えました。

今回の研修内容として、保育で一番大切なことは子どもの「いのち」を守ること。一人ひとりの「いつも」を知っている保育者が「いつもと違う」を大切にし、見逃さないことが子どもの命を守ることであると学びました。また、命に関わる事態（頭、顔、首、体幹部、大腿骨骨折）の五

つを決して自己判断せず、救急搬送、医療受診を躊躇しないこと。園長、主幹、看護師不在の場合、適切に判断できるよう、自分の頭で考えることが何より大事となること。重大事故防止策も一つではないこと、多角的な自己分析と二重三重の予防措置をとり、防止や対策について具体的な取り組みをしていくこと。そして、ヒヤリハットの活用、安全対策の把握、改善を会議等で共有し定期的に話し合うこと。最も死亡事故の多い〇、一歳児においては、食事の誤嚥対策、午睡中の窒息リスクの除去対策が大事となること。

以上の研修内容を踏まえ、防げる事故の対策として、当園の環境を改めて見直し、職員全体で危険箇所の確認、安全な玩具の使用について話し合い共有することができました。他にも、これまでの重大事故で「見ていなかった」という回答が多く、すべての子どもを見ていることは出来なくても、手前の予防策を考えることで防げる事故もあると再度認識し学ぶことができました。

いつも起り得るかもしれない事故に備え、日頃から職員同士で声を掛け合い意識づけをしていかなければと思えました。子どもが主体的に伸びびと遊ぶことと、安全が両立できなければ、主体性尊重の保育は行えないことを念頭に置き、「こどもの命」を一番に考え、一人ひとりを大切に思い日々の保育に努めていきたいと思えます。



〈ハッピーバースデー〉



〈つきたてのお餅にさわってみました〉

私はこの動画を見て、私が勤務する保育園の子どもにも該当する部分が多く、園児がどのように考え、感じているのかを改めて勉強する機会になりました。

こだわりについても学びがありました。子どもにとってこだわりとは、譲れない部分であること、そして、そこからその子らしきが見えてくる。このように考えることで、こだわりに意味があることが理解できました。実際、保育園で遊んでいるときでも、それぞれにこだわりがあり、考えがあることからトラブルになっ てしまいます。しかし、それも子どもにとっては大切なことなのです。

子どもが幸せになる保育を伝染させる事が大切だというお話がありました。一人ひとりの子どもの意欲や特性を尊重し、そばにいる大人が柔軟な思考や幸せでいることで、子どもたちも幸せになっていくのだと感じました。

連絡帳についてもお話がありました。連絡帳は保護者との貴重なコミュニケーション手段の一つですが、気をつけなければならない事もあります。動画では連絡帳は保育士の内

県北ブロック  
社会福祉法人慈光会  
田尻徳風保育園  
保育士 小沼菜摘



〈楽しくおままと「これどうぞ」〉

面がつい出てしまうというお話がありました。しかし、子どもの問題点ばかりを書いて、保護者が悲しい気持ちになってしまつてはいけません。保育士の書く言葉遣い一つ一つが大切になってくることを覚えておきたいです。

保育士は、子どもにとつてどのように関わる事が大切か、子どもの成長する姿を考えながら心に余裕を持ち、ゆとりのある保育をしていく事の重要性を改めて思います。

また、doing 保育から being 保育という言葉は初めて聞きました。講師の言う通り、見た目や出来栄え、評価を気にするのではなく、子ども一人ひとりの心に寄り添った保育をしていくことが大切です。そのため私は、子どもたち一人の言葉に耳を傾けて一人の being と向き合っていきたいと思います。



〈いい夢みてね〉

## 中堅保健士研修Ⅱ

ひたちなかブロック

社会福祉法人 平磯保育園

関根美咲

今回の研修で子育て支援について改めて詳しく知り、考える事が出来ました。

今の子育ての現状として、子どもと向き合う時間も過ごす時間も減ってきています。なぜなら、核家族化や共働きをしている家庭が増えていくからです。

その中で私たちが出来る事として、子どもたちが保育園にいる間は、毎日楽しく過ごせる工夫をする事、子育てに悩む保護者の話をよく聞いて気持ちを受け止め、自己決定を尊重する事だと学びました。

そして、保護者が子どもの成長に気付くことが出来るよう、きめ細やかな報告をすることで、子育ての喜びが感じられるようにサポートする事が大切だと感じました。

私たちが子育て支援をしていく中で、考えなくてはならない視点が三つあります。一つ目は、どこに問題があるか。二つ目は、なぜその問題が生じているのか。三つ目は、どうやって解決すれば良いのか、という点です。三つの問題を解決するためには、普段のコミュニケーションを強化し、保護者との信頼関係を築き上げ、相談しやすい環境づくりをしていきたいと感じました。

例えば、同じ問題だとしても原因が変わると解決方法も変わります。自分の価値観、思い込みなどでも変わってしまいます。まずは客観的に、状況を把握し、整理する事で保護者に分かりやすく伝えていく事が大切です。次に、園内で情報を共有し、各家庭に合った柔軟な対応をしていく事が必要です。

保護者をサポートする上で、地域の中にある子育てを支援する施設や制度について知り、家庭に合ったサービスを提供する事で保護者が少しでも心に余裕を作ることに繋がる

と学びました。



〈外遊びも大好き〉



〈手遊び大好き〉

りと真剣に向き合い、個々の良いところを見つけて伸ばせるよう保育をしながら、子どもたちの成長を保護者と共有し、ともに喜びを感じていくよう努めていきたいです。

## 保育士研修Ⅱ

取手ブロック

取手市役所

取手市立 白山保育所

主幹 小林悦代

今回の研修のテーマは、とても素敵なものです。が始まる前は私には難しく感じていました。しかし先生の楽しいエピソードを聞き、たくさん写真を見せていただくうちに、自分自身の保育を考える楽しい時間になりました。

サイクリングチームにあった子どもの憧れからの「意欲」は、子どもの思いをしつかり受け止めており、安全に楽しめる保育の工夫は本当にすごいと驚きました。「保育者はティーチャーではなく、ラーニングパートナーである」という実践を見せてもらい、また保育者が生き生きと楽しむことで子どもも生き生きとすることがよく分かりました。そして子どもが言われて嫌な言葉「大丈夫なの」「できるの」を知り、また他にあるかもしれない嫌な言葉を考えようと思いました。そして子どもたちが言っている言葉をたくさん集めて呼吸するように使いこなしたいと思いました。

また「子ども主体の保育を行うために子どものつぶやきから夢を見つけて叶える」ということは、ありのままの子どもを見つめるということであり、受け止める保育者の感じ取る目、気持ちのゆとりも大切であると考えました。自分自身の保育で、「子どもに寄り添う保育」を大切にしていますが、また新たな視点を与えていただき学ぶ機会になりました。

最後に、「保育の中でできるかな？できないかな？」ではなく、「どうやったらできるかな？」と考える大切さを教えていただきました。私は日々の保育の中で「できない。ではどうする？」と自分で考えてきたので、肯定してもらった気持ちになりました。コロナ禍の中、個別配慮が必要な子がいる中、保育でつまずき考えることがあります。困る・嘆くのではなく、あきらめず「どうやったらできる？」と自分に問いかけていきたいと思います。

私の夢は「(保育の中で)たくさん自然と触れる機会を作る」です。実践できるように生き生きと取り組んでいきたいと思います。



〈園庭で子どもたちと爆弾ゲーム〉



〈絵本の読み聞かせ〉

いなほブロック

社会福祉法人 八代会

幼保連携型認定こども園

うしほり園

保育教諭 小林 ゆき江

「今から話すことを真似しないでくださいね」研修の冒頭からのコメントに驚きながらも、益々興味深くなった研修となりました。遊びの中から学ぶことの多さは理解していましたが、子どもが人間らしく、自分らしく生きる喜びを知るには、園が心地よい場所であること、大人自身が幸せであり、魅力あふれる存在であること、そして、子どもと一緒に遊びをとおん楽しむことの大切さを学ぶことができました。

日々の保育の中で、子どもの気持ちに寄り添いながら心の目線になり、「今」の気持ちを追っていくことよって、気持ちを落ち着かせている時間や、思う存分遊べたあとにゆったりとした時間を過ごしている姿など、子どもがくつろげる場があることの重要性を知ることができました。

また、自分の保育を見直すきっかけとなり、保育がもっと楽しくなりました。「一人ひとり違う、その子らしく生きていくんだ」と、子どもの生活が保証され、園で過ごす時間



〈舟体験しました〉

が子どもたちにとって楽しく、生き生きと活動できる場所になるといいと、改めて思うようになりました。冒頭のコメントのように、ただ真似をするだけではなく、私たちの園らしく保育理念の元にとどのよう保育をするかを明確にし、職員同士の共通の理解を図りながら、子どもが子どもらしく過ごせる環境づくりに取り組んでいきたいと思えます。



〈園の畑にてさつまいも掘り〉

## SDGs 研修

常総ブロック

社会福祉法人 安静保育園

園長 久保谷 真琴

保育そのものがSDGsの取り組みともいえるのではないかと。今回の研修で、少し大袈裟かもしれないがそんな思いが頭に浮かびました。今から五年前、仲間内でSDGsのカードゲームが面白いと話題になり、カードゲーム『2030SDGs』（イマココラボ）のワークショップに参加しました。



〈SDGs 研修を受講して〉

「世界はつながっているんだ。そして私はその起点なんだ。」  
 そんな体感と同時に、SDGsの十七の目標達成には、多様性や対話、自己肯定感や自己効力感、連鎖や全体性といったさまざまなキーワードが、保育のそれと同じであると感じました。まさに持続可能な世界をつくるSDGsの取り組みとは保育そのものではないかと。  
 これまでも、そしてこれからも、保育が大切にしてきた、遊びを中心とした生活そのものを丁寧に送ること。それがこれからの未来を担う子どもたちの生きる力となり、持続可能な社会をつくる力となる。そしてそんな子どもたちの育ちを支えることが私たち保育者の仕事である。



〈元気いっぱいな子どもたち〉

子どもたちと過ごす日々の生活が貴重なことを改めて感じられる時間になりました。  
 貴重な研修の機会をありがとうございました。



# 叙 勲

## 晴れの叙勲

## おめでとうございます

### 叙勲を受章して

いしおかブロック

社会福祉法人 光林福祉会

ひかり保育園

副園長 中島 とし子

令和四年十一月四日、県庁において大井川茨城県知事より児童福祉功労による瑞宝単光章の名誉ある叙勲の伝達式を受ける事ができました。

また、令和五年二月十四日、皇居に参内する機会にも恵まれました。身に余る光栄に心より感謝いたしております。

並びに、こんな私を推薦して下さった関係各位の皆様にご心よりお礼申し上げます。

私はこれまで、叙勲を受けるような功績や、めざましい活躍をした覚えはありませんでしたので、夢のよう信じられない気持ちで一杯です。

子どもが大好きで保育士の道に進み、昭和五十二年三月、茨城県立保育専門学校を卒業して現在の「ひかり保育園」に就職いたしました。卒業して何とわからない私を理事長先生、今は亡き主任の永田道子先生、先輩の先生方は、優しく熱心にそして、いつも気にかけてくれながら、指導してくださいました。

また、お互いを成長しあえるよう

な職場の同僚にも出会えました。私を健康に産んでくれた両親と家族の協力もありました。恵まれた環境のおかげで長くこの仕事を続けることができました事をありがたく思っております。お世話になった皆様に改めて感謝申し上げます。

私にとって四十六年間は、子どもたちと関わりながら、楽しく無我夢中であつたという毎日でした。

産まれて間もない子どもの頃から、長い子で六年数ヶ月も園に通い一人ひとりの発達と成長に携わり見守る事が出来る有難さ、その子どもたちが親となり、二世代にわたり園児になってくれる嬉しさ、子どもたちから受けた素晴らしい感動の数々。こんな経験を味わえるのは長くこの仕事が出来たお蔭だと思っています。

保母の時代から国家資格の保育士となり、長い年月の間に保育をとりまく環境も進化しています。保育士は保育のプロとして、よりよい保育を子どもたちのために目指さなければなりません。子どもの幸せを願う保育士の姿勢は不変です。コロナ禍で研修や交流の機会は減っています。自ら豊かな人間性と専門性を兼ね備えるべく努力し、未来ある子どもたちにより良い保育を目指しながら、これまでの経験を生かし、保育の質の向上に務めていきたいと思っております。

同時に保護者に対する支援にも力を注ぎ、子育ての楽しさを多くの母親に伝えていきたいと思っております。叙勲という素晴らしい章に恥じないよう、これからも保育のために貢献してまいります。

この度は、誠にありがとうございました。



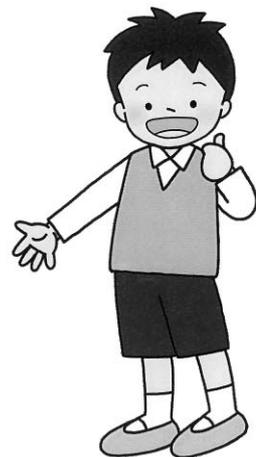
〈職場の同僚と共に〉



〈秋の叙勲を受けて〉



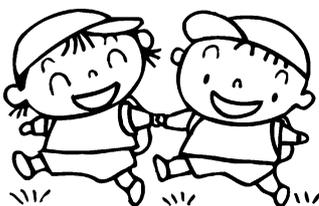
# おしゃべり Room's



## おもちゃのHJアンダーズ

ある日の事、「せんせい、けっこんしているの？」と廊下ですれ違う時にA君に呼び止められました。「結婚しているよ」と答えると、「こどもは、いるの?」「なんさい?」「まえは?」と質問せめ。ひとつひとつに返答していて、なんでこんな事を聞くのか不思議でした。「ぼくと、どっちがおおきい?」と言われた時、私の娘の方が大きいけど、「A君の方が大きいよ」と答えると、その応えを待っていたようで「やっぱり、ぼくのほうがおおきいか」と満足そうでした。背のびしていたので、身長が大きい事が、嬉しいのでしょね。子どもの気持ちを読み取るって難しいですね。

(水戸ブロック 藤浪 直子)



年長児の女の子4名とお菓子の絵本を見ている時のエピソード。どのようなお菓子が好きなのかの話題からバレンタインデーのチョコレート話題になり、どのような種類・形、誰にあげるのか話しが広がり、一人の子が(Aちゃん)  
「やっぱり手作りだよ。」  
他の子  
「チョコレートを作れるの?」  
(Aちゃん)  
「溶かしてまた固めるんだよ。」  
他の子  
「えーっ、それだけ?」  
(Aちゃん)  
「あげる人のことを思いながら作るんだって。お姉ちゃんが言っていた。」  
師はお姉ちゃんでした。  
(水戸ブロック 高倉 久美)



四歳の娘とホームセンターへ二人で買い物に行きました。大型カートに乗せて買い物を始めました。衣類用洗剤が欲しかったので、いつも使っている洗剤を買おうとおもいましたが他にもコスパな洗剤を見つけたと、迷い始めてしまいました。私は娘がいるのをいいことに、ぶつぶつ心の声を出しながら迷っていると、その一つ一つの迷い事に「そうだよね。」「わかるー。」「でもこっちがいんじゃない?。」など受け応えをしてくれました。ようやく買う物が決まり、じゃ次行こうかと言うと、娘がひとこと「つかれた。」  
私はごめんねと言いつつも笑ってしまいました。  
(水戸ブロック 曾我部 祥子)



5歳の男の子が、「気持ち悪い」と訴えてきたので、「喉は?」「お腹は?」と他の症状もないか確認していると、全てに「痛くない」と答えていました。最後に、「頭は?」と聞くと、「悪くない」という返答が…本気で答える姿に、「(そうだよ、ね、頭は悪くないよね!)」と思い、気持ち悪いという男の子の前で思わず笑ってしまいました。

(常総ブロック えりりん)



「大きくなったら救急車の運転手になるんだよ。」と教えてくれたAくん。「かっこいいね。」と応えると、「先生のこと、たくさん乗せてあげるね。」と笑顔で返事をしてくれました。思わぬ応えに、苦笑いしてしまいました。

(常総ブロック ももさん)



「愛してるわよ」と言って担任に向かって胸の前でハートマークを作ることが流行しているもも組。ふとAちゃんが「どうして胸の形はハートなんだろう。星や丸もあれば良いのに」とつぶやくと、「星はチクチク刺さっちゃうと痛いし、丸はコロコロ転がって無くなっちゃうからだよ」とBちゃんが笑って教えてくれました。ハートの形で良かったね。

(常総ブロック マチルダ)



## おすすめ手作りおやつ

### ◆5分で出来る

#### 「きな粉もち」◆

〈材料〉

- 絹豆腐 75g ● 片栗粉 60g
- きな粉、黒蜜などお好みで

〈作り方〉

- ① ボウルに絹豆腐を入れ、泡だて器でよく混ぜる。
- ② ①に片栗粉を混ぜて一つにまとめる。
- ③ 鍋にお湯を沸かし、沸とうしたら2cm程度に丸めて茹でる。
- ④ くつつかないように混ぜる。
- ⑤ 5分茹でたら、完成。お好みで、きな粉をまぶす。

※簡単に出来て、モチモチで家族も喜んで食べてくれました。

(水戸ブロック 中村 由美子)



### ◆サーモンと小松菜の

#### 食パンキッシュ◆

〈材料〉 2皿分

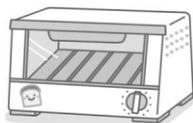
- 食パン 4枚、スモークサーモン 50g、小松菜 (ゆでて2cmに切る) 50g、つぶコーン 30g A (卵 2個、牛乳 150ml、粉チーズ 大さじ 2、塩・こしょう 各少々)

〈作り方〉

- ① 耐熱皿の中に、食パン2枚を手で大きくちぎりながら底と側面に敷き詰める。(2皿分作る)
- ② ボールにAを入れてよくかき混ぜそこにスモークサーモンと小松菜を加えて混ぜ合わせる。
- ③ ①に②を半量ずつ流し込み、オーブントースターで10〜13分焼く。

※小腹の空いた時、おかずの一品にオススメの品です。(調理時間18分 エネルギー 489 kcal)

(水戸ブロック 生天目 恵美子)



◆抹茶むしパン◆

〈材料〉

- 1100 mlのジップタッパー（角型）
- ホットケーキミックス150 g
- さとう大2 ● 抹茶大1.5

〈作り方〉

- ① タッパーの中に全て入れ混ぜる。
- ② 混ぜた中に牛乳150 mlを入れ、よく混ぜる。そこへゆであずき（缶詰め）100 gを入れる。
- ③ 軽く混ぜたらフタをして、レンジで4分30秒（フタは少しずらす）
- ④ タッパーをフタの上でひっくり返し、生っぽい時は30秒ずつ様子をみる。
- ⑤ そのまま粗熱をとったら完成！

（粗熱はタッパーに

入れたままでOK）

（水戸ブロック 田邊 典子）



クイズ難読漢字

読めたらスゴイ！

この字なんて読む？

Q、「手水舎」

ヒント①手や口をぬぐうあの場所

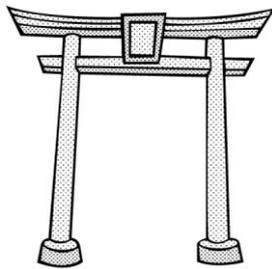
②手を清める建物

A、「ちようずや」

解説↓神社を参拝する際、必ずそば

に設置されている水盤と柄が置いてある場所、建物のこと

（水戸ブロック とんちゃん）



おでかけスポット紹介

★こもれび森のイバライド

〈稲敷市〉

今回は、同じ茨城県にある子連れで楽しめるオスメスポットを紹介したいと思います。茨城県稲敷市にある「こもれび森のイバライド」です。ここでは、子どもも大人も楽しめる様々な体験が出来ます。

特に、一番の目玉ポイントは、大阪とここにしかない、「シルバニアパーク」です。小さい年齢の女の子は、一度はハマる事が多いと思います。シルバニアの世界を実際に体験でき、大喜び間違いありません。他にも、動物との触れ合いや、パンやソーセージ作り、ゴーカートやアスレチックであそぶ、スペース・バーベキューなどが出来ます。機会があれば、ぜひ一度は行ってみて下さい。

（水戸ブロック 鈴木 優美）



★袋田の滝〈大子町〉

家族で休日に袋田の滝を見に行きました。テレビやネットで見るよりもとても迫力があり、滝の流れる音、静けさを感じました。途中にエレベーターがあり移動距離は短縮されますが、絶景を眺められるまでは歩きますので良い運動にもなりました。

3才の娘は「お水一杯。なくなっちゃうね。さむいね。しろいけどあつちは黒い。大きい。」と、感じた事をたくさん話していました。

とても綺麗な写真を取める事ができ、癒しの一日となりました。またの機会は季節を改め、春や夏にも行ってみたいと思います。

（水戸ブロック 浅倉 美香）



## おすすめ絵本

### 0歳〜2歳

「かな？かな？」

えほん どっち？

作・アニメーゼ・バルツツイ

鮮やかな絵本が素敵な仕掛絵本です。小さいと大きい、短いと長いなど比べる言葉が出てきます。「どっち？」の言葉とともにページを伸ばすと、予想以上の絵に変わる所が面白いです。0歳児クラスの子どもたちは、目を丸くして驚いていました。

(水戸ブロック 梅本)



小学館

「しかけのない

しかけえほん」

作・のぶみ

家では寝る前に好きな絵本を三冊選んで子どもに持ってきてもらいます。その中に必ず入っている絵本です。親が子どもに話し掛けながら一緒に遊べる絵本です。読み方を変えるだけでたくさんのお楽しみがあります。子どももとっても気に入っています。スキンシップを取るには最高の絵本です。

我が家では寝る前に読みますが、元気な楽しい絵本なので、目が覚めてしまうかもしれませんがおすすめです。ぜひ読んでみて下さい。

(水戸ブロック 中島 和代)



「おべんとうバス」

作・絵 真珠 まりこ

この絵本は、一、二歳から楽しんで読める絵本であり、イラストも可愛い、色ははっきりしていてとても見やすいです。お弁当の中は、おにぎりやハンバーグ、卵焼きにエビフライと子どもたちが大好きなおかずであり、親しみやすいキャラクターとなっていています。内容としても名前を呼ばれて「はい！」とお返事をするキャラクターたちのセリフを、子どもたちと一緒に声を出してお返事する事で、読み聞かせを見ただけでなく参加しながら楽しむことが出来ます。

以上が「おべんとうバス」の絵本をお薦めする理由です。

(稲北ブロック うさぎちゃん)



「著作権保護コンテンツ」

### 3歳〜5歳

「パンどろぼう」

作・柴田 ケイコ

パンに身をつつんだねずみが、町のパン屋からおいしいパンを探してパンどろぼうをしようとするお話。パン屋にしのびこむシーンでは、子どもたちが「ここにいるよ。」と夢中になって探します。他にもシリーズがありどれも見入ってしまった。

(水戸ブロック 蘭部 彬)



柴田ケイコ

角川書店

## 「はらぺこあおむし」

作・エリックカール

2歳児から5歳児を対象におすす  
めの絵本です。大型絵本とCDを使  
つての読み聞かせは、子どもたちも  
興味をもち集中して見ている姿が多  
いです。普通サイズの絵本でも楽し  
めますが、大型絵本にする事によっ  
て、子どもたちを引きつける事が出  
来ます。物語を知っている子どもた  
ちも一工夫する事によって一冊の絵  
本が違う絵本に変身するような感じ  
がしました。

(水戸ブロック 阿久津 美智子)



## 「へんしんトンネル」

作・みきやま ただし

私のオススメする、絵本を紹介し  
ます。題名は「へんしんトンネル」  
です。子どもたちは、文字や言葉が  
変化するのがおもしろいようで、い  
つ也大爆笑です。みんなで、つぶや  
きながらくぐると、様々な物に変身  
してしまふのです。

「へんしんシリーズ」は、トンネ  
ルの他にも、オバケなどもあるので  
読んでみて下さい。

(水戸ブロック 高木 悠花里)



## 「ぜったいにおしちゃダメ？」

作・ビル・コッター

私のおすすめの絵本は「ぜったい  
におしちゃダメ？」という絵本です。

絵本の表紙にもある赤いボタンを押  
してはいけないという話の流れで進  
んでいくのですが、ダメと言われれ  
ば言われるほど押したくなくなってしま  
う、そんな子どもの好奇心やイタズ  
ラ心をくすぐる絵本です。内容も簡  
単で絵のインパクトが大きいので幅  
広い年齢の子が興味を示し、夢中にな  
って見ることができると思いま  
す。読み手と聞き手がやりとりをす  
る中でも、互いの気持ちに寄り添っ  
て、一緒に楽しめる絵本です。ボタ  
ンを押したらどうなるのかという点  
もドキドキワクワク感を誘います。

(水戸ブロック 佐藤 さおり)



## ■大人におすすめ

### 「赤ちゃん・子ども病気百科」

主婦の友 出版

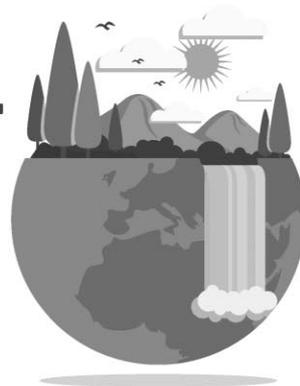
私は、保育園で看護師として働い  
ています。そんな私がお勧めする本  
は、主婦の友出版の『赤ちゃん・子  
ども病気百科』です。この本は、乳  
幼児が罹る一般的な疾患から、性器  
やおしりの病気、心臓・腎臓の病気  
まで全身幅広く載っています。また  
「目で見る病気図鑑」という項目も  
あり、発疹やあざ、うんちの写真が  
載っているのも、とてもわかりやす  
いです。目次も工夫されています。  
調べる時には病名より症状から検索  
することが多いと思います。この本  
は熱が主症状の病気と分かれている  
ので調べやすくなっているのです。  
そのため各家庭だけでなく、保育園  
にも一冊置いてあるといざという時  
の役に立つのではないのでしょうか。

(水戸ブロック 佐藤 陽子)



# Save the earth with eco.

エコで地球を救う。



茨城県保育協議会ではデータベース、ホームページの管理の他に社会に貢献すべくエコ活動に取り組んでいます。今年度も引き続き、てんぷら油等の廃油の回収に力を入れていきますのでご協力の程、よろしくお願いいたします。

## 廃油の回収について

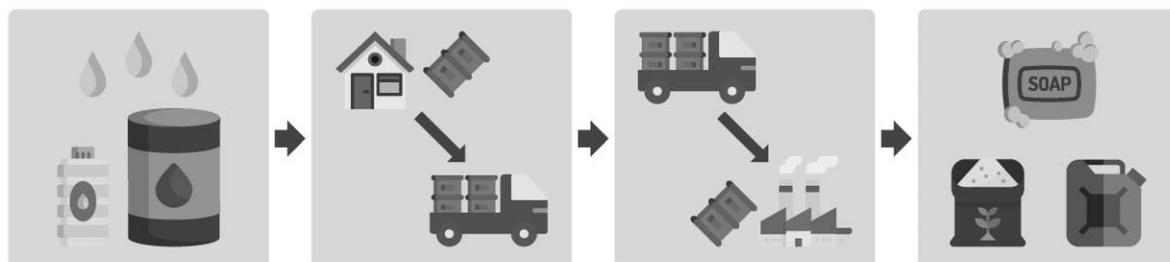
てんぷら油等の廃食用油が対象となります。  
機械油、鉱物油は対象外です。

### 回収方法



- ① 18ℓ～20ℓのペール缶、アルミ缶の容器を用意いただき、回収ボックスを設置してください。
- ② ペットボトル等でお持ちいただいた方には容器に移していただきます。
- ③ 2～4ヶ月の周期（ブロックごと）で回収業者が各所・園を巡回回収します。容器がいっぱいとなった場合は業者に連絡すれば回収に来てくれます。
- ④ 保育所・認定こども園等での出た油だけでなく、保護者や地域の方々にもお声をかけていただくと効果的です。  
※飲食店などには直接業者が回収に伺います。

### 廃油リサイクルの流れ



各家庭、保育所等での出た廃油  
(廃食用油)

業者が回収

(原料油となる)

工場に搬入され  
製品(ペンキ)になる

### 回収業者・連絡先

ハセップ茨城 代表 湯浅 清二  
茨城県ひたちなか市田中後5-7-102  
携帯電話：090-8598-1350

主催：茨城県保育協議会

# 廃油の回収FAX申込書

必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください。  
申し込み後、下記の業者より連絡または問い合わせさせていただきます。

[提出日]

.....

[施設名]

.....

[代表者名]

.....

[住所]

.....

[電話]

.....

[FAX]

.....

[担当者名]

.....

ハセップ茨城 代表 湯浅 清二

**Fax.029-263-5515**

## 編 集 後 記

前年度より保育通信の活動に携わる事ができ、大変多くを学ぶ事ができました。  
今までは読む側でありましたが今回、原稿の編集、校正を行う中で、先生方一人ひとりの保育にかける思いがたくさん詰まった作品に出会う事ができました。  
これからもさまざまな出来事を掲載していきますので、どうぞよろしくお願ひ致します。

M. T



この保育通信は、共同募金分配金をうけて作成しています。

誰かに微笑みかけること、

それは愛の表現であり、

その人へのすばらしい贈り物となるのです。

マザー・テレサ

毎号、綴込んで保存してください。

各職員に回覧してください。